

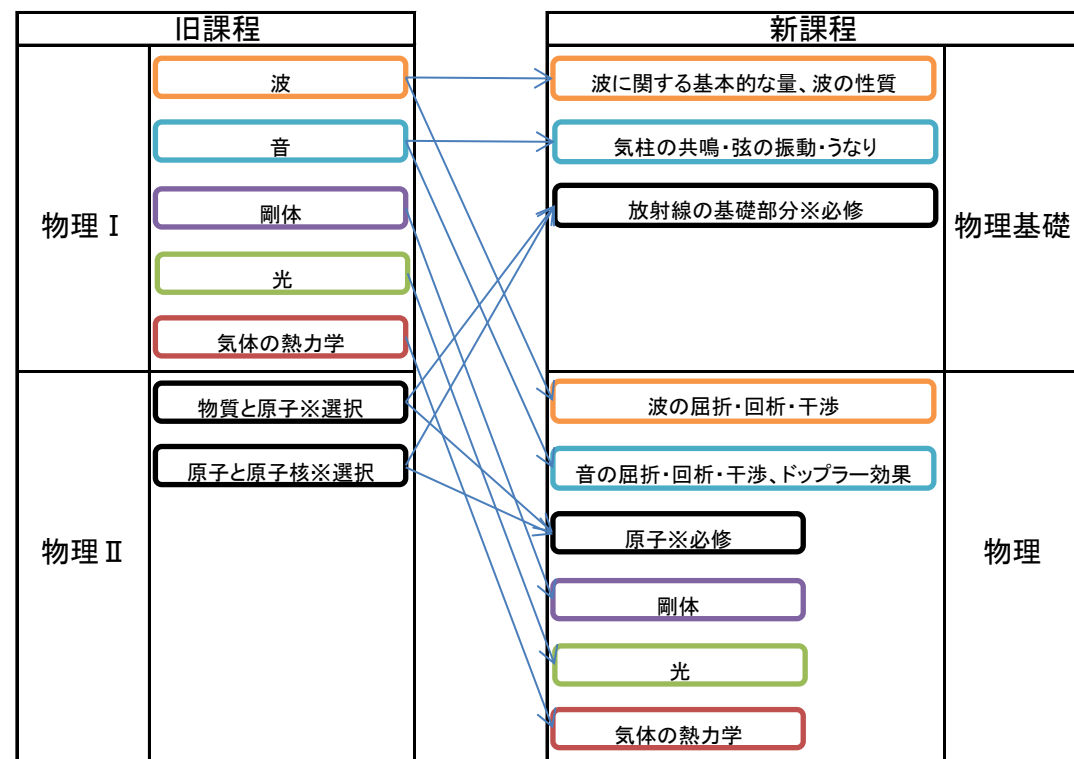
# 物理

## 旧課程と新課程の分野

	旧課程	新課程
物理 I ↓ 物理基礎	(1) 電気 ア 生活の中の電気 (ア) 電気と生活 (イ) モーターと発電機 (ウ) 交流と電波 イ 電気に関する探究活動	(1) 物体の運動とエネルギー ア 運動の表し方 (ア) 物理量の測定と扱い方 (イ) 運動の表し方 (ウ) 直線運動の加速度 イ 様々な力とその働き (ア) 様々な力 (イ) 力のつり合い (ウ) 運動の法則 (エ) 物体の落下運動 ウ 力学的エネルギー (ア) 運動エネルギーと位置エネルギー (イ) 力学的エネルギーの保存 エ 物体の運動とエネルギーに関する探究活動
	(2) 波 ア いろいろな波 イ 音と光 (ア) 音の伝わり方 (イ) 音の干渉と共鳴 (ウ) 光の伝わり方 (エ) 光の回折と干渉 ウ 波に関する探究活動	(2) 様々な物理現象とエネルギーの利用 ア 熱 (ア) 熱と温度 (イ) 熱の利用 イ 波 (ア) 波の性質 (イ) 音と振動 ウ 電気 (ア) 物質と電気抵抗 (イ) 電気の利用 エ エネルギーとその利用 (ア) エネルギーとその利用 オ 物理学が拓く世界 (イ) 物理学が拓く世界 カ 様々な物理現象とエネルギーの利用に関する探究活動
	(3) 運動とエネルギー ア 物体の運動 (ア) 日常に起こる物体の運動 (イ) 運動の表し方 (ウ) 運動の法則 イ エネルギー (ア) エネルギーの測り方 (イ) 運動エネルギーと位置エネルギー (ウ) 熱と温度 (エ) 電気とエネルギー (オ) エネルギーの変換と保存 ウ 運動とエネルギーに関する探究活動	(1) 様々な運動 ア 平面内の運動と剛体のつり合い (ア) 曲線運動の速度と加速度 (イ) 斜方投射 (ウ) 剛体のつり合い イ 運動量 (ア) 運動量と力積 (イ) 運動量の保存 (ウ) はね返り係数 ウ 円運動と単振動 (ア) 円運動 (イ) 単振動 エ 万有引力 (ア) 惑星の運動
	(1) 力と運動 ア 物体の運動 (ア) 平面上の運動 (イ) 運動量と力積 イ 円運動と万有引力 (ア) 円運動と単振動 (イ) 万有引力による運動	
	(2) 電気と磁気 ア 電界と磁界 (ア) 電荷と電界 (イ) 電流による磁界 イ 電磁誘導と電磁波 (ア) 電磁誘導 (イ) 電磁波	

# 物理

## 旧課程と新課程の主な変更点(変更があった分野のみ記載)



**新課程のポイント！！**  
 音、波の一部範囲が物理へ移動  
 原子が選択から必修へ変更、原子の一部が物理基礎へ移動  
 剛体、光、期待の熱力学が物理へ移動  
 センター試験が物理基礎と物理が受験可能→理系の負担増  
 旧課程の選択分野が必修になり全体的に量が増えた  
 これまで原子は選択分野のため出題されていないが、今後は出題される可能性が上がる

物理Ⅱ ↓ 物理	(3) 物質と原子 ※ ア 原子, 分子の運動 (ア) 物質の三態 (イ) 分子の運動と圧力 イ 原子, 電子と物質の性質 (ア) 原子と電子 (イ) 固体の性質と電子	(イ) 万有引力 オ 気体分子の運動 (ア) 気体分子の運動と圧力 (イ) 気体の内部エネルギー (ウ) 気体の状態変化 カ 様々な運動に関する探究活動
	(4) 原子と原子核 ※ ア 原子の構造 (ア) 粒子性と波動性 (イ) 量子論と原子の構造 イ 原子核と素粒子 (ア) 原子核 (イ) 素粒子と宇宙	(2) 波 ア 波の伝わり方 (ア) 波の伝わり方とその表し方 (イ) 波の干渉と回折 イ 音 (ア) 音の干渉と回折 (イ) 音のドップラー効果 ウ 光 (ア) 光の伝わり方 (イ) 光の回折と干渉 エ 波に関する探究活動
	(5) 課題研究 ※※ ア 特定の物理的事象に関する研究 イ 物理学を発展させた実験に関する研究	
	※選択→必修になった分野 ※※削除された分野	(3) 電気と磁気 ア 電気と電流 (ア) 電荷と電界 (イ) 電界と電位 (ウ) コンデンサー (エ) 電気回路 イ 電流と磁界 (ア) 電流による磁界 (イ) 電流が磁界から受ける力 (ウ) 電磁誘導 (エ) 電磁波の性質とその利用 ウ 電気と磁気に関する探究活動
		(4) 原子 ※ ア 電子と光 (ア) 電子 (イ) 粒子性と波動性 イ 原子と原子核 (ア) 原子とスペクトル (イ) 原子核 (ウ) 素粒子 ウ 物理学が築く未来 (ア) 物理学が築く未来 エ 原子に関する探究活動